

取扱注意

教科用図書（中学校（「特別の教科 道徳」を除く。））の
調査・研究の観点等について

- 1 国 語
- 2 書 写
- 3 社 会（地理的分野）
- 4 社 会（歴史的分野）
- 5 社 会（公民的分野）
- 6 地 図
- 7 数 学
- 8 理 科
- 9 音 楽（一般）
- 10 音 楽（器楽合奏）
- 11 美 術
- 12 保健体育
- 13 技術・家庭（技術分野）
- 14 技術・家庭（家庭分野）
- 15 英 語

令和元年8月8日（木）

教科用図書の調査・研究の観点等について【国語】

国語科の 目標	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。
------------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 単元・教材の目標の示し方 ② 基礎的な言語の定着 ③ 伝統と文化に関する内容の記述	○ 単元・教材の目標の示し方 ○ 新出漢字の示し方、重要語句の示し方、言語・漢字・文法の扱い ○ 伝統的な言語文化に関する単元数と単元名、取り上げられている古典の作品等
主体的に学習 に取り組む工夫	④ 興味・関心を高めるための工夫 ⑤ 課題解決的な学習を実施するための工夫 ⑥ 見通しを立てたり振り返ったりする学習のための構成上の工夫	○ 身近な話題や社会の出来事を取り上げた単元名、教材名、内容の取扱い方 ○ 手引きに示された課題設定と解決方法 ○ 学習過程の構成、見通しを立てさせるためのワークシート・図表等
内容の構成・ 配列・分量	⑦ 単元や資料等の配列 ⑧ 発展的な学習の扱い方	○ 配列の特徴、総単元数、三領域一事項ごとの教材数及びページ数 ○ 発展的な学習の示し方、種類、教材名及びページ数
内容の表現・ 表記	⑨ 本文記述との関連付けがなされた図表等の活用	○ 本文と図表との関連について考えさせる教材名、図表等の種類
言語活動の充 実	⑩ 言語活動の種類 ⑪ 学校図書館機能の活用	○ 学習指導要領に示されている言語活動に関わる内容例 ○ 読書単元名、紹介されている書籍数及び学校図書館の利活用・情報活用に関わる活動内容例

教科用図書の調査・研究の観点等について【書写】

国語科の目標	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。
--------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の定着	① 単元・教材の目標の示し方 ② 姿勢、執筆法、用具の扱いの示し方 ③ 伝統と文化に関する内容の記述	○ 単元・教材ごとの目標の示し方 ○ 正しい姿勢、執筆法、用具の扱い方の写真・イラスト等での示し方 ○ 書写の歴史に関する資料等の内容、伝統的な言語文化に関する内容
主体的に学習に取り組む工夫	④ 興味・関心を高めるための工夫 ⑤ 見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫	○ 身の回りで使用されている書体の具体例を示した教材名、用具の種類 ○ 見通しを立てて学習するための構成上の工夫、自己評価の仕方
内容の構成・配列・分量	⑥ 単元・教材や資料等の配列 ⑦ 発展的な学習の扱い方	○ 学年総ページ数、毛筆教材数、硬筆教材数及び硬筆記入欄のページ数 ○ 発展的な学習の示し方、単元名及び内容の扱い方
内容の表現・表記	⑧ 本文記述との関連付けがなされた写真・イラスト等の活用	○ 写真・イラスト・図による筆使いの示し方
言語活動の充実	⑨ 学習や日常生活に生きる言語活動の工夫	○ 各教科等の学習や日常生活に生きる教材名、教材数、内容例

教科用図書の調査・研究の観点等について【社会科（地理的分野）】

社会科の 目標	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
------------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 単元の目標の示し方 ② 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深めるための工夫 ③ 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫	○ 1時間ごとの目標等の記載の仕方と記載例 ○ 日本の地域区分と中核となる考察の組合せ及び考察する内容の例 ○ 環境の保全及び自然災害の防止についての取扱い及び記載の仕方 ○ 我が国の位置と領土に関する取扱い及び記載の仕方 ○ 世界の諸地域の地域区分と主題例及び学習の基盤となる知識・技能等を身に付けさせる工夫
主体的に学習 に取り組む工 夫	④ 興味・関心を高めるための工夫 ⑤ 見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫 ⑥ 作業的・体験的な学習を実施するための工夫	○ 大単元の導入における興味・関心を高める問いや資料の工夫及び具体例 ○ 呉市や広島県に関わる資料の扱い ○ 「身近な地域の調査」における手順、視点及び方法 ○ 作業的・体験的な学習の事例数と主体的な学習につながる具体例
内容の構成・ 配列・分量	⑦ 大単元の構成・分量 ⑧ 補充的・発展的な教材の内容の記述の状況	○ 大単元の構成とページ数及び巻末資料等の内容とページ数 ○ 補充的・発展的な教材の数と具体例、大単元ごとのバランス
内容の表現・ 表記	⑨ イラスト、写真等の資料の活用 ⑩ 本文以外の記述の工夫	○ イラスト、写真等の資料の掲載数及び種類 ○ 脚注・側注等の掲載数と扱い
言語活動の充 実	⑪ 目的に応じて表現する力を育てるための工夫	○ まとめ方の種類と具体例

教科用図書の調査・研究の観点等について【社会科（歴史的分野）】

社会科の 目標	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
------------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 単元の目標の示し方 ② 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深めるための工夫 ③ 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫	○ 1時間ごとの目標等の記載の仕方と記載例 ○ 歴史上の人物に関する事例数と具体例 ○ 文化遺産、神話・伝承等の具体例と扱い ○ 我が国の歴史と世界の歴史を結び付けて考えるための工夫 ○ 歴史に見られる国際関係や文化交流に関するコラム等の数と具体例
主体的に学習 に取り組む工 夫	④ 興味・関心を高めるための工夫 ⑤ 見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫 ⑥ 作業的・体験的な学習を実施するための工夫	○ 大単元の導入における興味・関心を高める問いや資料の工夫及び具体例 ○ 呉市や広島県に関わる資料の扱い ○ 歴史の大きな流れを見通すための工夫 ○ 「身近な地域の歴史」を調べる手順、視点及び方法 ○ 作業的・体験的な学習の事例数と主体的な学習につながる具体例
内容の構成・ 配列・分量	⑦ 時代区分の分量 ⑧ 補充的・発展的な教材の内容の記述の状況	○ 各時代区分のページ数 ○ 補充的・発展的な教材の数と具体例と時代区分ごとのバランス
内容の表現・ 表記	⑨ イラスト、写真等の資料の活用 ⑩ 本文以外の記述の工夫	○ イラスト、写真等の資料の掲載数及び種類 ○ 脚注・側注等の掲載数と扱い
言語活動の充 実	⑪ 目的に応じて表現する力を育てるための工夫	○ まとめ方の種類と具体例

教科用図書の調査・研究の観点等について【社会科（公民的分野）】

社会科の 目標	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
------------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 単元の目標の示し方 ② 公民としての基礎的 教養を培うための工夫 ③ 国際社会で主体的に 生きていくための基盤 となる知識・技能を身に 付けさせる工夫	○ 1時間ごとの目標等の記載の仕方と記載例 ○ 現代社会をとらえる見方や考え方を理解させる ための工夫 ○ 地域貢献，持続可能な社会の実現に関するコラ ム等の数と具体例 ○ 国旗・国歌，主権，領土に関する記載 ○ 文化交流，国際貢献に関するコラム等の数と具 体例
主体的に学習 に取り組む工 夫	④ 興味・関心を高めるた めの工夫 ⑤ 見通しを立てたり，振 り返ったりする学習の ための構成上の工夫 ⑥ 作業的・体験的な学習 を実施するための工夫	○ 大項目の導入における興味・関心を高める問い や資料の工夫及び具体例 ○ 呉市や広島県に関わる資料の扱い ○ 「よりよい社会を目指して」における課題探究 の手順 ○ 作業的・体験的な学習の事例数と主体的な学習 につながる具体例
内容の構成・ 配列・分量	⑦ 大項目の分量 ⑧ 補充的・発展的な教材 の内容の記述の状況	○ 大項目のページ数 ○ 補充的・発展的な教材の数と具体例及び大項目 ごとのバランス
内容の表現・ 表記	⑨ イラスト，写真等の資 料の活用 ⑩ 本文以外の記述の工 夫	○ イラスト，写真等の資料の掲載数及び種類 ○ 脚注・側注等の掲載数と扱い
言語活動の充 実	⑪ 目的に応じて表現す る力を育てるための工 夫	○ まとめ方の種類と具体例

教科用図書の調査・研究の観点等について【地図】

社会科の 目標	広い視野に立って、社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察し、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深め、公民としての基礎的教養を培い、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。
------------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 題材や活動の取扱い・説明の仕方の工夫 ② 我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を深めるための工夫 ③ 国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫	○ 地図の見方の記載例 ○ 国土の地理的環境や歴史的事象が記載された地図の例 ○ 環境、国際理解に係る学習への活用
主体的に学習 に取り組む工 夫	④ 興味・関心を高めるための工夫 ⑤ 見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫	○ 興味・関心を高めるための記載内容 ○ 呉市や広島県に関する記載 ○ 作業的・体験的な学習課題と主体的な学習につながる具体例
内容の構成・ 配列・分量	⑥ 単元・題材や資料等の配列	○ 内容の構成と配列及びページ数
内容の表現・ 表記	⑦ 地図や資料等の取扱い	○ 地図の種類と縮尺及び資料等の活用方法の示し方
言語活動の充 実	⑧ 観察・調査や各種資料の活用の工夫 ⑨ 目的に応じて表現する力を育てるための工夫	○ 地図を活用した調べ方の事例 ○ 地図を活用した表現の事例

教科用図書の調査・研究の観点等について【数学】

数学科の 目標	<p>数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる。</p>
------------	---

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	<p>① 単元の目標を達成するための工夫</p> <p>② 基礎的・基本的な知識・技能を定着させるための工夫</p>	<p>○ 学習課題と解決の過程、関連する例題や問題の具体例と数</p> <p>○ 学び直しに関する記載例、学習内容の振り返りに関する扱いと問題数</p>
主体的に学習 に取り組む工 夫	<p>③ 興味・関心を高めるための工夫</p> <p>④ 課題解決的な学習や発展的な学習を実施するための工夫</p>	<p>○ 日常生活や社会における事象とのかかわりを扱っている題材の数と具体例</p> <p>○ 課題解決的な学習や発展的な学習の具体例と数</p>
内容の構成・ 配列・分量	<p>⑤ 単元や資料等の配列</p> <p>⑥ 学習内容の活用に関する工夫</p> <p>⑦ 自学自習を行うための記述の工夫</p>	<p>○ 単元数、単元内の構成、各小単元のページ数及び単元に関連する資料の具体例</p> <p>○ 学習した内容を活用したり、活用力を高めたりできる学習内容及び問題数</p> <p>○ ヒントやポイントを示した吹き出し等の数と記載例</p>
内容の表現・ 表記	<p>⑧ イラスト・写真の活用</p>	<p>○ イラスト・写真の数と具体例</p>
言語活動の充 実	<p>⑨ 数学的な表現を用いて自分の考えを説明する活動の工夫</p> <p>⑩ 自分の考えをまとめ記述する活動の工夫</p>	<p>○ 説明したり、話し合ったりする問題等の数と具体例</p> <p>○ ノート指導やレポート作成の扱い、記載例、記述ページ数</p>

教科用図書の調査・研究の観点等について【理科】

理科の目標	自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。
-------	---

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 単元の目標の示し方 ② 知識や概念の定着を図り、理解を深めるための工夫 ③ 観察、実験の技能を習得させるための工夫 ④ 環境の保全に寄与する態度の育成を図る工夫	○ 単元の導入における取扱い内容 ○ 既習事項の定着を図る工夫、単元末のまとめの扱い ○ 観察、実験の数、観察、実験の準備と手順、観察、実験における安全確保の取扱い方 ○ 環境の保全に係る単元構成と扱い
主体的に学習 に取り組む工 夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫 ⑥ 探究する能力の基礎を育成するための工夫 ⑦ 原理や法則の理解を深めるためのものづくりの内容の記述	○ 日常生活や社会との関連付けを図る内容の扱い及び具体例 ○ 学習の進め方の示し方、課題発見の工夫、探究の過程の示し方 ○ ものづくりの内容及びその数
内容の構成・ 配列・分量	⑧ 単元の配列の構成 ⑨ 補充的な学習や発展的な学習に関する内容の記述	○ ページ総数、単元の数、単元の配列の工夫 ○ 補充的な学習や発展的な学習の内容の分量及び具体例
内容の表現・ 表記	⑩ 本文記述との関連付けがなされた写真及び資料等の取扱い方	○ イラスト、写真、図表等の示し方の工夫
言語活動の充 実	⑪ 観察、実験の結果を整理し考察する学習活動の工夫 ⑫ 科学的な概念を使用して考えたり説明したりする活動の工夫	○ 観察、実験の結果の整理の仕方、考察文の記述の工夫とその具体例 ○ レポート作成の示し方及びその具体例、話し合いや説明の活動を促す工夫とその具体例

教科用図書の調査・研究の観点等について【音楽（一般）】

音楽科の 目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
------------	---

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 題材の目標の示し方 ② 歌唱の基礎・基本の定着を図るための工夫 ③ 創作の基礎・基本の定着を図るための工夫 ④ 様々な音楽文化についての理解を深める工夫	○ 目標の示し方及び目標達成のための支援 ○ 我が国の伝統的な歌唱及び歌唱共通教材の扱い ○ 創作に関する学習の構成 ○ 我が国の音楽文化・諸外国の音楽文化の扱い
主体的に学習 に取り組む工 夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫 ⑥ 主体的に活動するための工夫	○ 多様な音楽活動のための資料及び巻頭と巻末の扱い ○ 生徒が主体的に音楽活動をするためのアドバイス及び発展的な学習内容の記述とその具体例
内容の構成・ 配列・分量	⑦ 題材や資料等の配列	○ 題材の配列の仕方とそれに関連する資料等の扱い
内容の表現・ 表記	⑧ 本文記述との関連付けがなされたイラスト等の活用	○ キャラクターやマーク等の活用、楽譜の扱い
言語活動の充 実	⑨ 鑑賞領域における言語活動の工夫	○ 鑑賞の視点の提示の仕方及びワークシートの工夫とその具体例

教科用図書の調査・研究の観点等について【音楽（器楽合奏）】

音楽科の 目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
------------	---

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 題材の目標の示し方 ② 器楽の基礎・基本の定着を図るための工夫	○ 目標の示し方とその具体例 ○ アルトリコーダー等の導入及び和楽器の扱い
主体的に学習 に取り組む工 夫	③ 興味・関心を高めるための工夫 ④ 主体的に活動するための工夫	○ 多様な音楽活動のための資料及び巻頭と巻末の扱い ○ 生徒が主体的に音楽活動をするためのアドバイス及び発展的な学習内容の記述とその具体例
内容の構成・ 配列・分量	⑤ 教材数や配列	○ 教材数及び教材の配列
内容の表現・ 表記	⑥ 本文記述との関連付けがなされたイラスト等の活用	○ 効果的な挿絵、写真等の視覚資料の扱い
言語活動の充 実	⑦ 思いや意図を相互に伝え合う活動の工夫	○ 表現の工夫を伝え合う活動につながる記述と具体例

教科用図書の調査・研究の観点等について【美術】

美術科の 目標	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。
------------	---

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 題材の目標の示し方 ② 作品の理解を深めるための工夫 ③ 日本や諸外国の美術文化の取扱い ④ 豊かな情操に関する内容の記述	○ 題材の目標及び導入の文章の記載 ○ 基礎的な技法や知識等に関する記載 ○ 日本や諸外国の美術文化を扱う題材名及び掲載作品の特徴 ○ 豊かな情操を養うための工夫
主体的に学習 に取り組む工 夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫 ⑥ 発想や構想を促すための工夫	○ 学習内容の表示の仕方及びマーク等の活用 具体例 ○ 生徒の発想や構想を促す作品例とヒント等の記述
内容の構成・ 配列・分量	⑦ 題材等の配列 ⑧ 掲載している作品数	○ 題材等の数及び構成や配列 ○ サイズを明記している、作家及び生徒の作品数
内容の表現・ 表記	⑨ 紙面構成の工夫	○ 見開きページや折り込みページの紙面構成
言語活動の充 実	⑩ 鑑賞の題材で、作品に対する思いや考えをもたせるための工夫	○ 鑑賞の題材での、掲載作品の示し方の工夫や解説の内容 ○ 言語活動の示し方及び具体例

教科用図書の調査・研究の観点等について【保健体育】

保健体育科の目標	心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる。
----------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の定着	① 単元の目標の示し方 ② 運動・健康・安全に関する内容の記述 ③ 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫	○ 単元の目標の示し方及び具体例 ○ 運動・健康・安全についての科学的な理解の定着を図るための記述の仕方と具体例 ○ 基本用語と学習の振り返りの扱い及び具体例
主体的に学習に取り組む工夫	④ 興味・関心を高めるための工夫 ⑤ 実生活・実社会に関連付けるための工夫	○ 課題学習や発展的な学習等の扱いや具体例 ○ 実生活・実社会に関連付けるための学習活動の示し方及び具体例、実生活を振り返る項目数
内容の構成・配列・分量	⑥ 単元・題材の配列や資料等の分量 ⑦ 実験や実習の内容及び数	○ 単元や題材の配列 ○ 資料等の分量 ○ 実験や実習の内容及び数
内容の表現・表記	⑧ 本文記述との関連付けがなされた挿絵・写真・図表等の活用	○ 挿絵、写真、図表等の数及び具体例
言語活動の充実	⑨ 自分の考えをまとめて表現する活動の工夫	○ 知識や経験に照らして自分の考えをまとめて書いたり、話したりする活動の工夫と具体例

教科用図書の調査・研究の観点等について【技術・家庭（技術分野）】

技術・家庭科 (技術分野) の目標	ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。
-------------------------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るための工夫 ② 技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深めるための工夫	○ 基礎的・基本的な知識・技能及び安全指導についての記述の仕方と具体例 ○ 技術における光と影の部分を含めた、技術と社会や環境とのかかわりについての記述等
主体的に学習 に取り組む工 夫	③ 自ら学び自ら考えるための工夫 ④ 技術にかかわる倫理観や新しい発想を生み出し活用するための工夫 ⑤ 興味・関心を高めるための工夫	○ 問題解決的な学習過程や実践的・体験的な学習活動の流れなどの工夫 ○ 製作（制作）品の構想や設計及び栽培の計画についての記述内容 ○ ガイドンスの構成及び内容ごとの作品例
内容の構成・ 配列・分量	⑥ 学習内容の構成・配列・分量 ⑦ 伝統と文化に関する内容の記述	○ 学習内容の構成・配列・分量 ○ 伝統的な製品や建築物などに見られる、我が国の生活や産業に関わるものづくりについての扱い
内容の表現・ 表記	⑧ 本文記述と関連付けがなされたマークの活用 ⑨ 資料やイラスト・写真等の活用	○ 学習内容と関連したマークの種類及び扱い方 ○ 学習の理解を促すためのイラスト、写真、図、資料等の活用についての工夫
言語活動の充 実	⑩ 言語を活用した学習活動の工夫 ⑪ 技術の評価・活用についての内容の記述	○ 言葉や図表、概念を用いて考えたり説明したりする学習活動についての記述内容 ○ 技術を評価して活用について考えさせる活動例

教科用図書の調査・研究の観点等について【技術・家庭（家庭分野）】

技術・家庭科 (家庭分野) の目標	衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。
-------------------------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① 題材の目標の示し方 ② 伝統と文化に関する 内容の記述 ③ 環境の保全に関する 内容の記述 ④ 基礎的・基本的な知識 及び技術を習得するた めの工夫	○ 題材における目標の示し方及び具体例 ○ 伝統と文化に関する事例数及び具体例 ○ 循環型社会に関する事例数及び具体例 ○ 生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び 技術を習得するための記述の工夫
主体的に学習 に取り組む工 夫	⑤ 興味・関心を高めるた めの工夫 ⑥ 実践的・体験的な学習 を実施するための工夫 ⑦ 問題解決的な学習を 実施するための工夫	○ 各題材の導入等の扱い及び興味・関心を高める ための記述の仕方と具体例 ○ 実践的・体験的な学習の具体例 ○ 問題解決的な学習を充実させるための学習を促 す記述の工夫
内容の構成・ 配列・分量	⑧ 題材の配列 ⑨ 発展的な学習に関す る内容の記述の工夫	○ 学習内容の構成とページ数及び指導事項との関 連 ○ 発展的な学習の内容の表記及び具体例
内容の表現・ 表記	⑩ 本文記述との関連付 けがなされた資料等の 活用	○ 学習内容と関連した記述・資料等の示し方及び 具体例
言語活動の充 実	⑪ 言葉や図表、概念など を用いて考えたり、説明 したりする学習活動の 工夫	○ 言語活動を取り入れた学習の事例数及び具体例

教科用図書の調査・研究の観点等について【英語】

英語科の 目標	外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。
------------	--

観点	視点	方法
基礎・基本の 定着	① コミュニケーション能力の基礎の定着を図るための工夫 ② 言語・文化に対する理解を深めるための工夫 ③ 第1学年導入期における小学校外国語活動からの接続の工夫	○ コミュニケーションを行うことができる活動の扱い ○ 文法事項の提示の仕方 ○ 文化に対する理解を深める内容 ○ 第1学年導入期における題材数、題材名及び具体例
主体的に学習 に取り組む工 夫	④ 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するための工夫 ⑤ 興味・関心を高めるための工夫 ⑥ 言語材料の活用の工夫	○ 生徒が自ら考え、表現を選択できる言語活動の扱い ○ 各単元の導入や振り返りの扱い ○ 4技能を統合的に活用させる言語活動の扱い
内容の構成・ 配列・分量	⑦ 言語材料の配列 ⑧ 単元・題材などの分量	○ 既習事項を踏まえた語彙の扱いや、文法事項の配列 ○ 総語彙数、題材名、題材数
内容の表現・ 表記	⑨ 基本的な音声に関する学習内容の工夫 ⑩ 巻頭、巻末資料の工夫	○ 音声の指導の扱い及び表記 ○ 巻頭、巻末資料の扱い及び表記
言語活動の充 実	⑪ 効果的な授業展開のための工夫 ⑫ 4領域の言語活動のバランス	○ ペアワーク、グループワーク等の扱い及び数 ○ 「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」言語活動の配列やバランス